

「三栄です」は いつもお世話になっております

三栄です

おかげさまで、通算四〇号
これから地域のリサイクル
情報を発信します！

平成二十一年七月創刊以
来、隔月発行で、『身近
なりリサイクル情報を手短
に』をテーマにA4サイ
ズにこだわって発行して
います。お仕事の方は勿
論ですが、小誌にも未永
くお付き合い頂きますよ
うお願い申し上げます。

さて、一〇月はきつと
秋晴れの日が続き、心も
リフレッシュしているこ
とと思いますが、これを
書いている九月は台風や
長雨続きで気分までどん
よりしてしまいますね。こ
かねてから、雨の日は古
布を出さないで下さいと
お願いして
いるところ
であります
が、例えば
東村山市の



第40号
発行元

株式会社
三栄サービス
東村山市久米川町
1-16-5
編集人 紺野 琢生



IPSuS 0002394

行政回収で今年の四月か
ら八月までの間に濡れボ
口として焼却処分された
ものがおよそ一六トもあ
りました。非常にもった
いなく思っております。
何度も繰り返しになります
すが、濡れると古布は資
源になりません。引き続
き雨の日は古布を出さな
いで、次回に回して頂き
ますようお願い申し上げ
ます。

古紙の方かというと、
最終的には製紙会社のパ
ルパーという装置で溶解
します。ですので、多少
は濡れても資源にならな
いわけではありませぬの
で、雨の日に出しても大
丈夫です。もっとも、濡
れて乾いてを繰り返すと
劣化が進み、資源として
の歩留まりが悪くなる恐
れがありますので、なる
べく濡れないように保管

して頂けると幸いです。

では、雨の日の集団回
収はどうなるのでしょうか？
余程の荒天（雪や台
風など）でない限り、当
社は回収に伺う準備をし
ておりますので、雨の日
でも大丈夫です。但し、
古布は次回にして頂くか、
濡れないように工夫して
頂けると幸いです。判断
に困ったときは、当日の
朝お電話でご相談下さい。

**台風の猛威！
北海道南富良野町にポラン
ティアに行ってきました。**
まず、全国各地で猛威
を振るった台風により亡
くなられた皆様に哀悼の
意を表するとともに、被
害に遭われた皆様に心か
ら見舞い申し上げます。
今回は、たまたま法人
会青年部の大会で北海道
に行く予定があり、翌日
は観光しながら帰るとい

う行程だったのですが、
急遽予定を変更し、札幌
市資源リサイクル事業協
同組合青年部の南副部長
と共に南富良野町にポラ
ンティアに行くことにな
りました。九月一日(日)
朝五時に札幌を出発し、
台風で封鎖されている国
道を迂回しながら三時間
かけて到着しました。

私自身八年間ほど札幌
に住んでおりましたが、
台風といえば内地の災害
という認識でしたから、
今回の北海道での被害に
はニュースを見ていて衝
撃を受けました。実際、
被害状況を見てきました
が、倒木や冠水、土砂崩
れなど大変

な状況でした。災害ポ
ランティア
センターで



割り当てられたのは落合
という集落にあるお宅の
物置小屋の片付け、泥だ
し、ごみ出しでした。実
働三時間、依頼主のおじ
いさんとのトーク三時間。
ネイティブ北海道弁を理
解するのは大変でしたが、
コミュニケーションも大
事なボランティアの仕事。
災害時の状況
やご近所、ご
家族の話まで
伺うことが出
来ました。

熊本の地震でも感じま
したが、全国どこでも災
害に遭う可能性がある
実感しました。うちは大
丈夫、ではなく、日頃か
らの訓練、準備が本当に
大事ですね。



応急手当普及員を取得
応急手当普及員とは、消防
署の委嘱を受け普通救命
講習の講師になることが
出来る資格です。地域の防
災に少しでも役
立てるよう
頑張ります。

